

科目名	卒業研究1		科目ナンバー	CL-SM3204-1		
担当者 (実務経験名)	教授 桐生直代					
履修期	2年後期		卒業単位	必修2単位		
免許・資格	情報処理士必修					
授業概要	卒業研究1での成果を踏まえ、さらに発展させていきます。卒業論文を書くための手順と方法を習得し、論文を執筆する力を養います。文学研究という営為について、自分なりの意義を持つことを目的とします。					
到達目標	知識・理解	研究テーマについて、専門的な知識を習得し、理解する。				
	思考・判断	研究テーマについて、資料を取集・整理・分析し、主体的、批判的に考察できるようになる。				
	興味・意欲・態度	研究テーマについて、関連資料を取集・整理・分析し、研究論文として仕上げられるようになる。				
	技能・表現	論理的な文章を読み、書くことができる。研究内容を適切に資料化し、わかりやすく説明できるようになる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容		時間 (時間/週)	
	1	ガイダンス	夏休みの研究をまとめる。		4	
	2	卒業論文を書くために	配付資料を読んでくる。		4	
	3	論文の構成と章立て② 章立てをする	配付資料を読んでくる。		4	
	4	論文の構成と章立て① アウトラインを立てる	配付資料を読んでくる。		4	
	5	論文作法(引用の仕方・注の付け方・参考文献の書き方など)	参考文献リストを作成する。		4	
	6	中間発表の準備	発表の準備をする。		4	
	7	中間発表 ①グループ	教員や他の学生のコメントをもとに研究を進める。		4	
	8	中間発表 ②グループ	教員や他の学生のコメントをもとに研究を進める。		4	
	9	論文の執筆	問題点を整理する。		4	
	10	論文の執筆	スケジュールにそって執筆する。		4	
	11	論文の執筆	スケジュールにそって執筆する。		4	
	12	論文の執筆	スケジュールにそって執筆する。		4	
	13	論文の推敲と校正	論文を読み直し、体裁を整える。		4	
	14	卒業発表会の準備① 資料の準備	発表回の準備・修正・練習。		4	
15	卒業発表会の準備② プレ発表	発表回の準備・修正・練習。		4		
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○		○	40%
	課題			○		
	実技					
	受講状況・態度 その他(発表)	○	○	○	○	30%
フィードバックの方法	紙媒体で提出した課題は、添削して返却します。 eラーニングサイトで提出した課題は、フィードバックコメントを返します。					
教科書	なし					
参考書	それぞれのテーマに合わせて授業中に紹介します。					
アクティブ・ラーニング	卒業研究そのものが高次のアクティブ・ラーニングです。より効果的に行うために、協働学習、グループディスカッションを積極的に取り入れます。					
ICT活用	・eラーニングサイトでの課題提出・パソコンを用いた文献調査・パワーポイントの作成とプレゼンテーション					
メッセージ・備考	2では、研究の成果を論文にまとめていきます。 自分が選んだテーマについて研究し、文章にまとめるという学生ならではの体験を通して、汎用的な能力を身に付けていきましょう。					
関連科目	卒業研究1、日本語日本文学、日本文化科目すべて					